

2019年5月28日

各 位

会 社 名 株式会社リミックスポイント
代表者名 代表取締役会長兼社長 CEO 小田 玄紀
(コード番号：3825)
問合せ先 執行役員 CFO 廣瀬 卓也
(TEL：03-6303-0280)

取締役会の実効性に関する評価結果の概要

当社は、2017年12月に制定いたしましたコーポレート・ガバナンスの基本方針において、取締役会の役割・責務と経営の基本的な方針、戦略および重要な業務執行にかかる事項の決定ならびに業務執行の監督を規定したうえで、取締役会の実効性について、毎年取締役会で分析・評価し、その結果の概要を開示することとしております。

このたび、当社は、本日開催の取締役会において、取締役会の実効性に関する分析・評価を行いましたので、以下のとおりその概要を報告いたします。

記

1. 実施内容

対象期間：2018年4月から2019年3月までに開催された取締役会（計22回）

評 価 者：全ての取締役（監査等委員である取締役を含む。）（計7名）

実施期間：2019年5月

概 要：取締役会の実効性に関するアンケート実施

「取締役会の規模・構成」、「取締役会の運営」、「取締役会による経営の意思決定・監督」、「取締役会を支える体制」および「投資家・株主との関係」に関する設問ならびに自由記入によるアンケートを実施

2. 分析および評価結果

アンケートの結果、前年度に引き続き総合的に高い評価となりましたため、当社の取締役会において、重要事項および業務執行の監督を適切に行うための実効性は、十分確保されていると評価をしました。

分析および評価結果の概要は以下のとおりです。

- ・当社取締役会は、取締役のうち社外取締役が過半数以上を占め、適切な規模、バランスである。また、多様な見識・経験を有する取締役により構成され、効率的な審議・決議および重要な業務執行の監督についての役割・責務を適切に果たしている。
- ・取締役会では非常に活発な議論がなされており、社外取締役は取締役会の実効性維持のために十分に貢献している。
- ・事業領域、特に仮想通貨事業における環境変化が大きく、迅速な対応が求められることも多々あり、資料を早期に共有するなど効率的な議論の実現に向けた改善が期待されている。

3. 実効性向上に向けた取り組み

今回の実効性評価の結果を受け、取締役に対する情報提供を質・量ともに一層充実させ、事業全般にわたる経営課題、経営戦略等に対する取締役の理解促進を図ります。当社グループの中長期的な成長のため、取締役会のさらなる審議の充実と実効性の向上に努めてまいります。

以上